

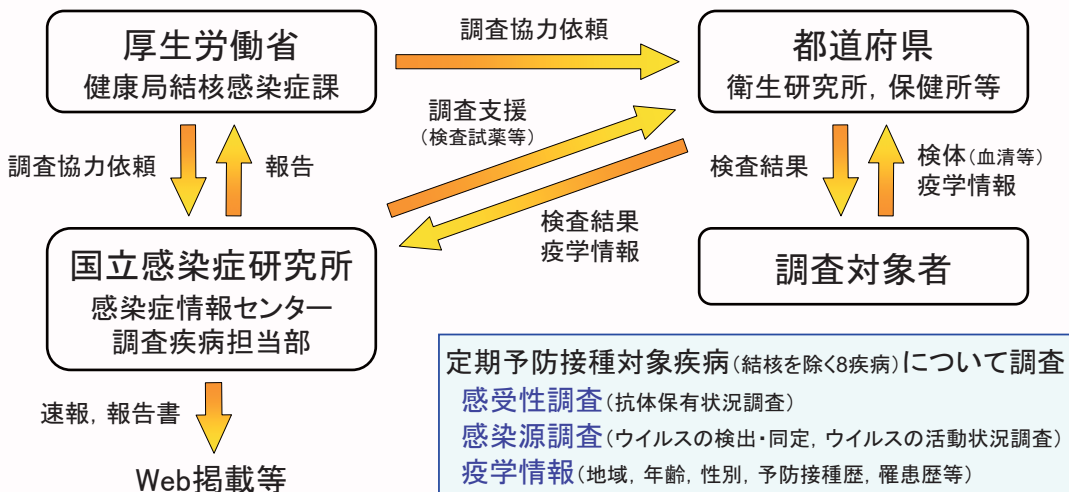
感染症流行予測調査における 麻疹抗体保有状況・予防接種状況

国立感染症研究所感染症情報センター，ウイルス第三部

2011年度 麻疹感受性調査・予防接種歴調査実施都道府県

〔北海道，宮城県，山形県，福島県，茨城県，栃木県，群馬県，千葉県，東京都
新潟県，富山県，石川県，長野県，静岡県，愛知県，三重県，京都府，大阪府
山口県，香川県，愛媛県，高知県，福岡県，佐賀県，熊本県，宮崎県，沖縄県〕

感染症流行予測調査の概要



【麻疹感受性調査】

- ・数年おき～毎年実施(2000年度以降は毎年実施)
- ・主に7月から9月に採取されたヒト血清
- ・ゼラチン粒子凝集法(PA法)による抗体価測定(都道府県衛生研究所で実施)

【麻疹予防接種歴調査】

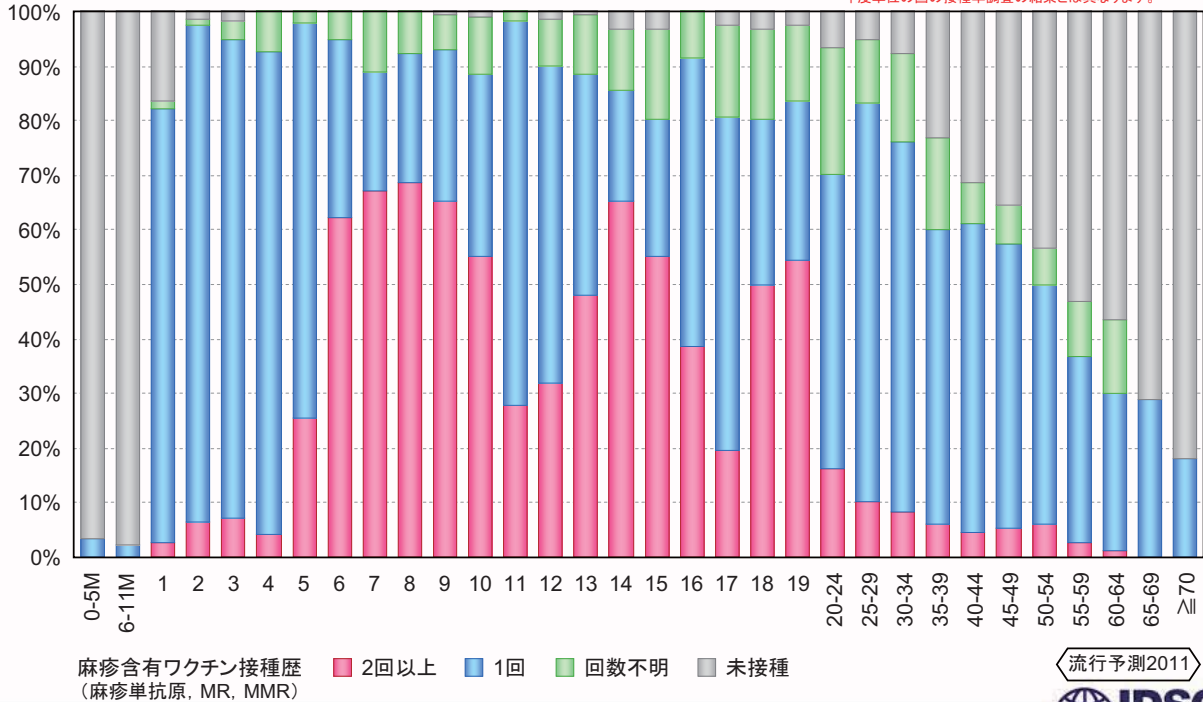
- ・毎年実施
- ・感受性調査対象者 + α
- ・麻疹含有ワクチン接種の有無・回数等(ワクチンの種類に関しては今回は省略)

年齢別/年齢群別の麻疹予防接種状況, 2011年

(2012年2月現在中間報告)

[接種歴不明者を除く / n=5,262]

※本調査はある一時点での当該年齢の接種状況を表すため、年度単位の国の接種率調査の結果とは異なります。

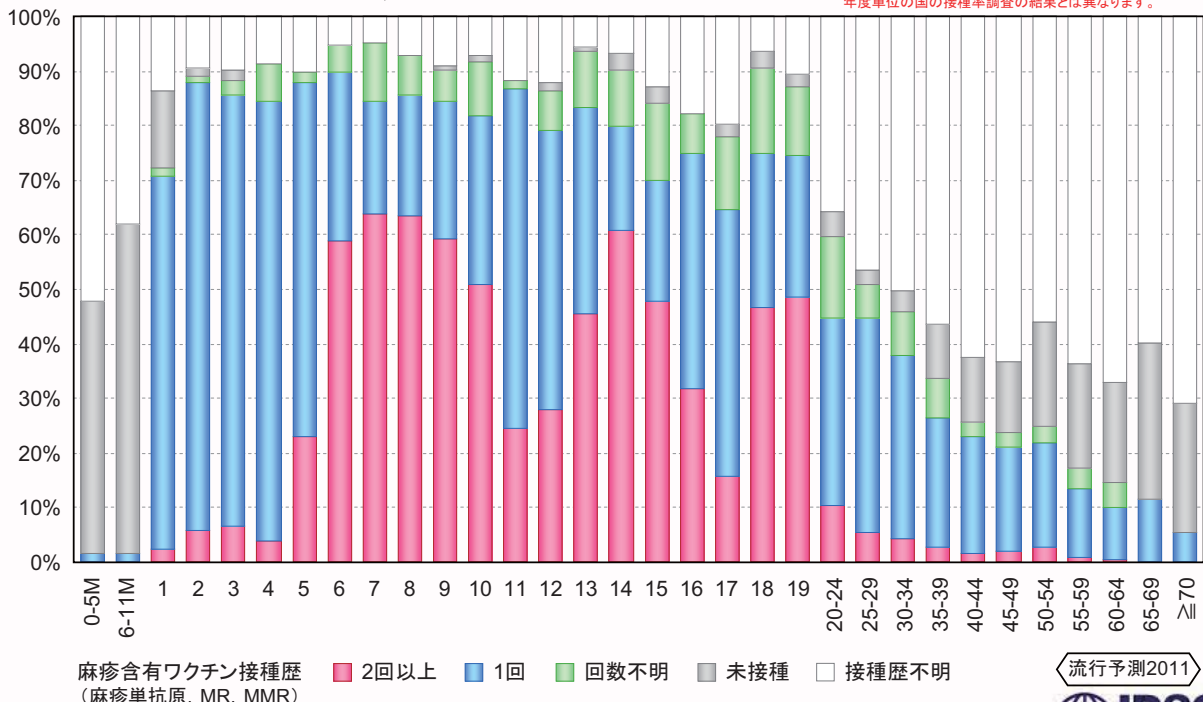


年齢別/年齢群別の麻疹予防接種状況, 2011年

(2012年2月現在中間報告)

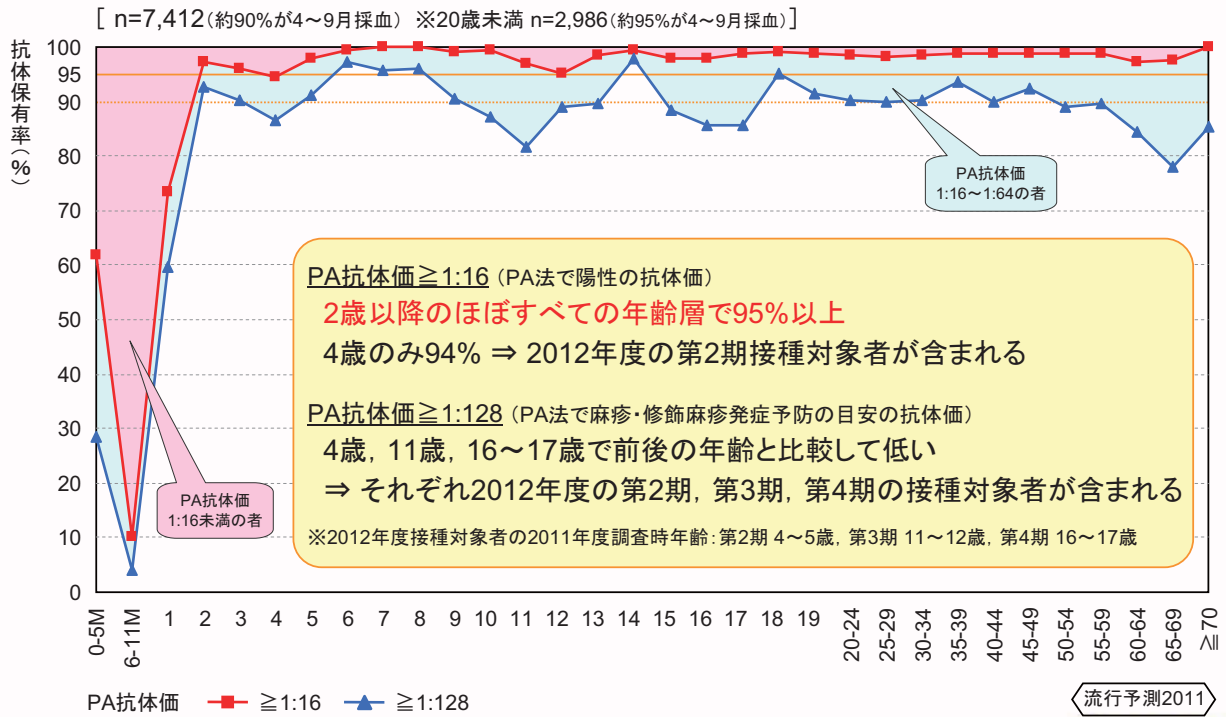
[接種歴不明者を含む / n=8,377]

※本調査はある一時点での当該年齢の接種状況を表すため、年度単位の国の接種率調査の結果とは異なります。



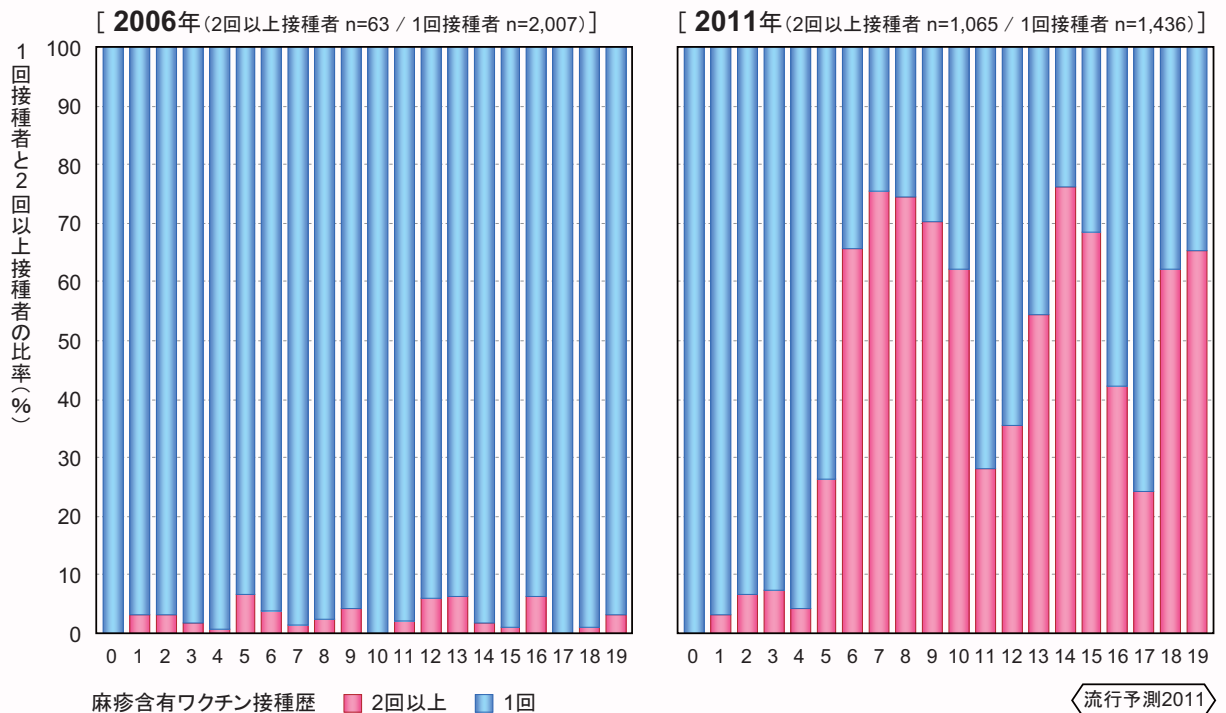
年齢別/年齢群別の麻疹抗体保有状況, 2011年

(2012年2月現在中間報告)



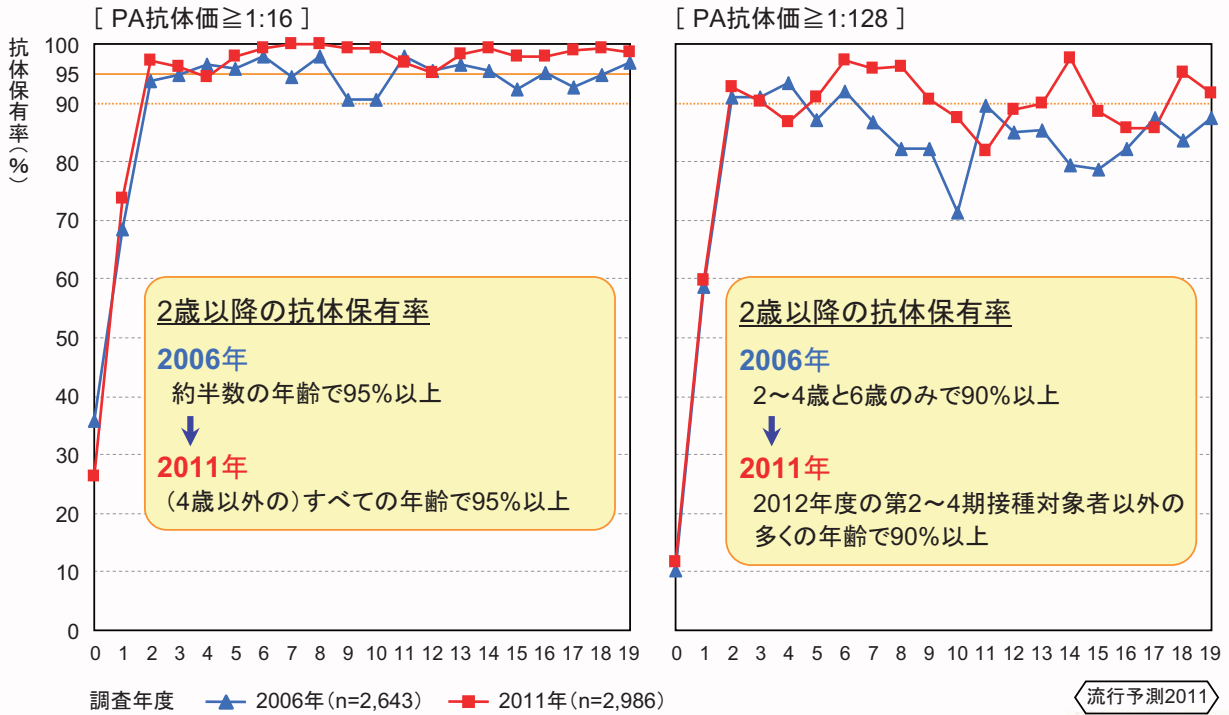
麻疹予防接種状況(20歳未満), 2006年と2011年の比較

(2012年2月現在中間報告)



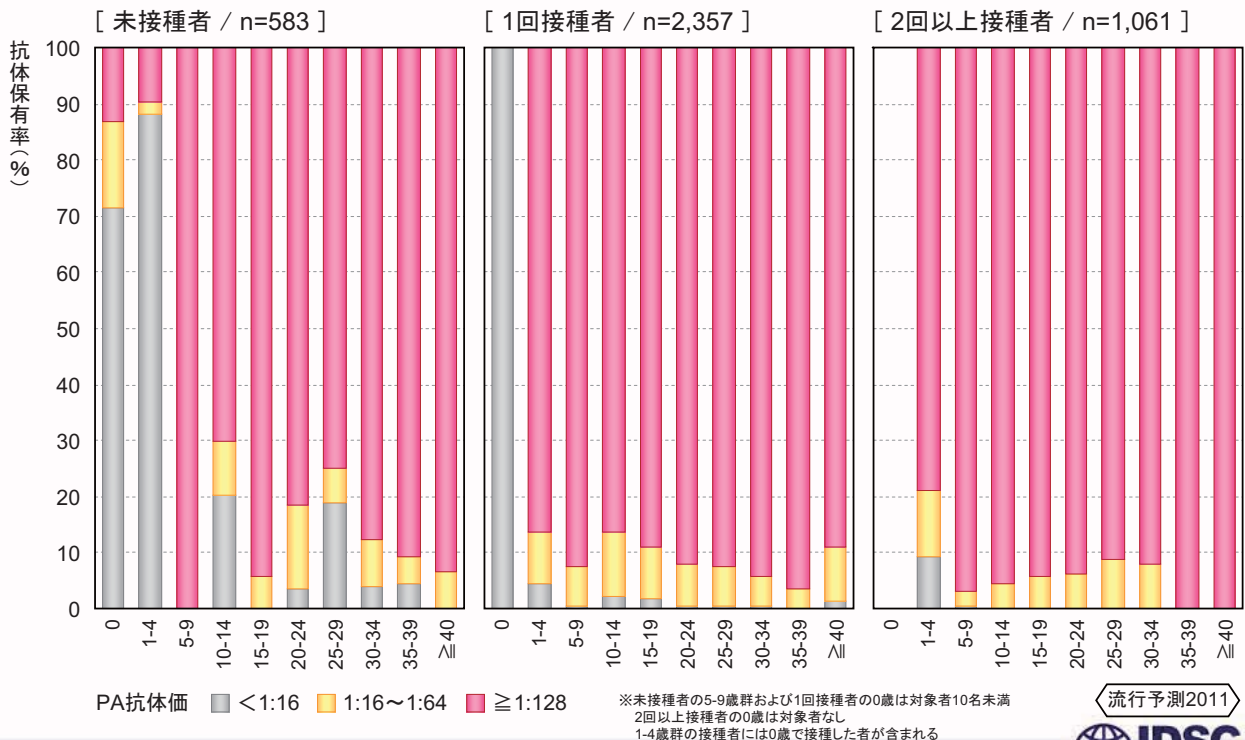
麻疹抗体保有状況(20歳未満), 2006年と2011年の比較

(2012年2月現在中間報告)



麻疹含有ワクチン接種歴別の麻疹抗体保有状況, 2011年

(2012年2月現在中間報告)



2011年度 麻疹感受性調査・予防接種歴調査まとめ

【予防接種状況】

- ・ 1回以上接種率(接種歴不明者を除く)
1歳は83%, 2歳以降19歳までは95%以上
- ・ 2回以上接種者の比率(1回および2回以上接種者における)
2006年と比較して増加(5~19歳では, 2006年 3% ⇒ 2011年 57%)
2012年度の第2~4期接種対象者では低い

【抗体保有状況】

- ・ PA抗体価 \geq 1:16
2歳以降では4歳を除くすべての年齢層で95%以上
1~19歳では平均96%(2006年は92%)
- ・ PA抗体価 \geq 1:128
2歳以降では2012年度の第2~4期接種対象者以外で概ね90%以上
1~19歳では平均88%(2006年は83%)